



「もう一人の浦島太郎ものがたり」の紙芝居を作成した 「沼津宿 つくし隊」が市長を表敬訪問します

要 旨

旧東海道の主要な宿場町であった沼津宿の歴史資源を活用するまちづくり活動で、東海道の旅人を題材とした創作物語「もう一人の浦島太郎ものがたり」の紙芝居を作成した「沼津宿 つくし隊」のメンバー4名が市長を表敬訪問します。

概 要

- 1 日 時 令和7年6月11日（水） 16時～16時30分
- 2 場 所 沼津市役所 4階 特別応接室
- 3 訪問者 赤池 康浩 氏（道具商 土筆屋 店主）
荻生 昌平 氏
長谷川 徹 氏
後藤 知彦 氏
- 4 その他 赤池氏が店主を務める「道具商 土筆屋」は、地域と連携した沼津宿の歴史資源の活用に取り組んでおり、県内のオンリーワン（こだわり）の商品（サービス）の提供等をする個人店を紹介している静岡県のwebサイト「ふじのくに魅力ある個店」に掲載される等、その取組が評価されている。

URL：<https://f-koten.pref.shizuoka.jp/pickup/70.html>

お問い合わせ先

沼津市役所 政策推進部 地域自治課
直通：055-934-4807